

全医労青年部ニュース

全日本国立医療労働組合
2017年9月6日発行
No.21

全医労のなかまも参加 医療現場で働く青年 愛知へ集合！

8月25日～27日、「くみ愛を知りんくLove & Peace」をテーマに日本医労連全国青年交流集会アクトインサマーin愛知が愛知県蒲郡市三谷温泉で開催され、470名が参加しました。全医労からは45名の青年が参加し、大いに盛り上がりました。

初日は「笑工房 小林康二氏」による、組合について記念講演がありました。その後班に分かれたあと、2日目に行うフィールドワークのコースをかけて、現地実行委員が考えたクイズ大会をしました。

2日目は半田市の戦跡巡り＋しおりづくり、常滑焼のやきもの散歩道散策＋タイル細工、常滑焼のやきもの散歩道散策＋光るどろだんご作り、岡崎城＋味噌蔵見学のコースに分かれて、フィールドワークをしました。班のメンバーと協力してポイントラリーやクイズに答え、豪華景品獲得を目指しました。

夜は恒例の「夜祭り」。ブロックごとで出しものを披露しました。開催地の東海は「エビカニクス」を踊

りました。最後に参加者全員で「ピースマーク」を作成し、ピースアピールをしました。

3日目は2日間の振り返り。楽しかった思い出を発表してもらいました。全医労のメンバーも班の代表でマイクを持って感想をいいました。

今回全医労の青年も多く参加し「楽しかった」「来てよかった」などの声が多く聞けました。参加したみなさん、おつかれさまでした！



機銃掃跡が残る赤レンガを見る青年



岡崎城



組合っていいね

東北サマーキャンプin岩沼

9月1～2日、宮城県岩沼市で東北地方協青年集会「サマーキャンプ2017」が開催され、41名が参加しました。

1日目はレクリエーションで大風船送り、バレーボール大会をしました。夕食の豪華景品「お肉」をかけて、試合をしました。普段動かさない身体の部分を動かしたため、2日目に筋肉痛になる青年もいました（笑）。

レクリエーション後は夕食交流会。1位の班には豪華「仙台牛」が贈呈されました！その他上位チームにもBBQ用のお肉が贈呈されました。おいしいお肉、焼きそばを食べお腹いっぱいになった後は、花火大会。最近雨が多かった東北。この日は晴れ！楽しく花火をみんなですて、1日目は終了。

2日目は学習会。青年委員より組合について、その中の青年部活動について説明後、班に分かれてグループディスカッションをしました。1日目の感想、組合に入ってよかったこと、疑問点、職場



の悩みについて話し合いました。「休みを取りづらいとき、組合がサポートしてくれる」、「組合の集いがストレス解消の場となっている」、「師長の声かけもあり、超勤は取れているという支部もあれば、申請しづらい支部もある」、「始業前超勤はつれていない」などの意見がでました。超勤勤務については「一人で難しければ、誰かと一緒に申請しよう」、「書かないと現場の大変さを分かってくれないからきちんと書くこと」など解決方法についても意見が出て、みんなで共有しました。

組合活動に参加し、とてもリフレッシュできた2日間でした。